京都大学人文科学研究所 × 京都学藝衆構想 連携事業

京都学藝衆構想講座

京都(まち)は偶然でできている

～偶然性から京都のまちと人とのつながりを考える～

まちを歩けば知り合いに出逢う、ふと足を踏み入れた路地や店で新たな魅力を発見する、何気ない会話や縁から新たな学びを得るというように、人、物、知との出会いが日常的に生まれています。こうした偶然の重なりが、人とまちを結び、京都の文化や暮らしを豊かに育んできました。一方、私たちの人生や社会には思いがけない変化や困難が訪れることがあります。
本講座では、人文学の多様な視点から、「偶然とは何か」という根源的な問いを参加者の皆さんとともに考えます。」

2026
12.15
火曜　18:30～20:30

会　場　**murmur coffee kyoto**（京都市下京区正面通高瀬角）
京阪七条駅 徒歩約10分／市バス河原町正面 徒歩約3分

定　員　10名程度（応募多数の場合は抽選）
参加費　無料（各自ワンドリンクをご注文ください。）
対　象　哲学の知識・経験は問いません、どなたでもお申し込みいただけます。

第1部　話題提供・鼎談

藤田 尚志　京都工芸繊維大学 基盤科学系教授
藤原 辰史　京都大学人文科学研究所 教授
森本 淳生　京都大学人文科学研究所 所長・教授

第2部　哲学対話

参加者もいっしょに「偶然とは何か」を語り合います。
ファシリテーター：安本 志帆（こどもの哲学実践者）

申込期間　**11月19日（木）～12月2日（水）**
https://forms.gle/86yyZCJJbD1iFRXx5

主催　京都市、京都大学人文科学研究所
お問い合わせ　京都市総合企画局総合政策室学藝衆構想推進担当 075-222-3061